

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	東洋きもの専門学校
設置者名	学校法人 東洋学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年度初めに講師会を開催。教務部よりシラバス作成についての説明 ・各教科担当教員より4月初旬に授業計画、内容に関してのシラバスを教務部へ提出 ・記述内容の確認をした後4月中旬～後半にかけてHPにて公開 ・学生には教務の規定、学科毎の履修科目などを記載した「学生必携ハンドブック」を配布。初回授業ではカリキュラム内容などをオリエンテーションなどで説明 	
授業計画書の公表方法	http://www.kimono.ac.jp/2019johokoukai/
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各科目の成績評価は学期及び学年末に行う。学科試験、レポート、技術の習熟度並びに平素の学習状況を総合的に勘案して行う。 ・学習の評価は各科目の定められた授業時数に達しない者はその科目について評価を受けることができない。 ・評価の方法は各教科成績評価点を5段階で評価 <ul style="list-style-type: none"> 100～85 評価5 84～70 評価4 69～50 評価3 49～35 評価2 34～0 評価1 (認定不可) <p>上記により定められた基準に達した者に単位を認定するものとする。</p>	

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

各教科の成績評価は試験・レポート・提出作品が80%、出席率20%により算出
教科成績評価点を5段階で評価

合格	100 ~ 85 点	評価 5
	84 ~ 70 点	評価 4
	69 ~ 50 点	評価 3
	49 ~ 35 点	評価 2
不合格	34 ~ 0 点	評価 1

の5段階評価とする

GPA 算出の仕方

$$\frac{\text{履修教科成績評価点総合計}}{\text{履修教科数}} = \text{平均値を5段階評価}$$

各学科毎に履修教科の総合計より平均を割り出し、5段階で表記 本校HPにて公表

客観的な指標の
算出方法の公表方法

<http://www.kimono.ac.jp/2019johokoukai/>

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

本校の定めた期間在学し、教育課程の学修や指定の資格取得を通じ、定めた卒業認定単位数を取得した者に卒業の認定をする。

- ・必要とされる専門的な基礎知識、技術を身に付けている。
- ・業界で即戦力となり得る能力を身に付け、資格を取得している。
- ・修得した専門知識を柔軟に活かし、幅広く活用することができる。

卒業の認定に関する
方針の公表方法

<http://www.kimono.ac.jp/2019johokoukai/>